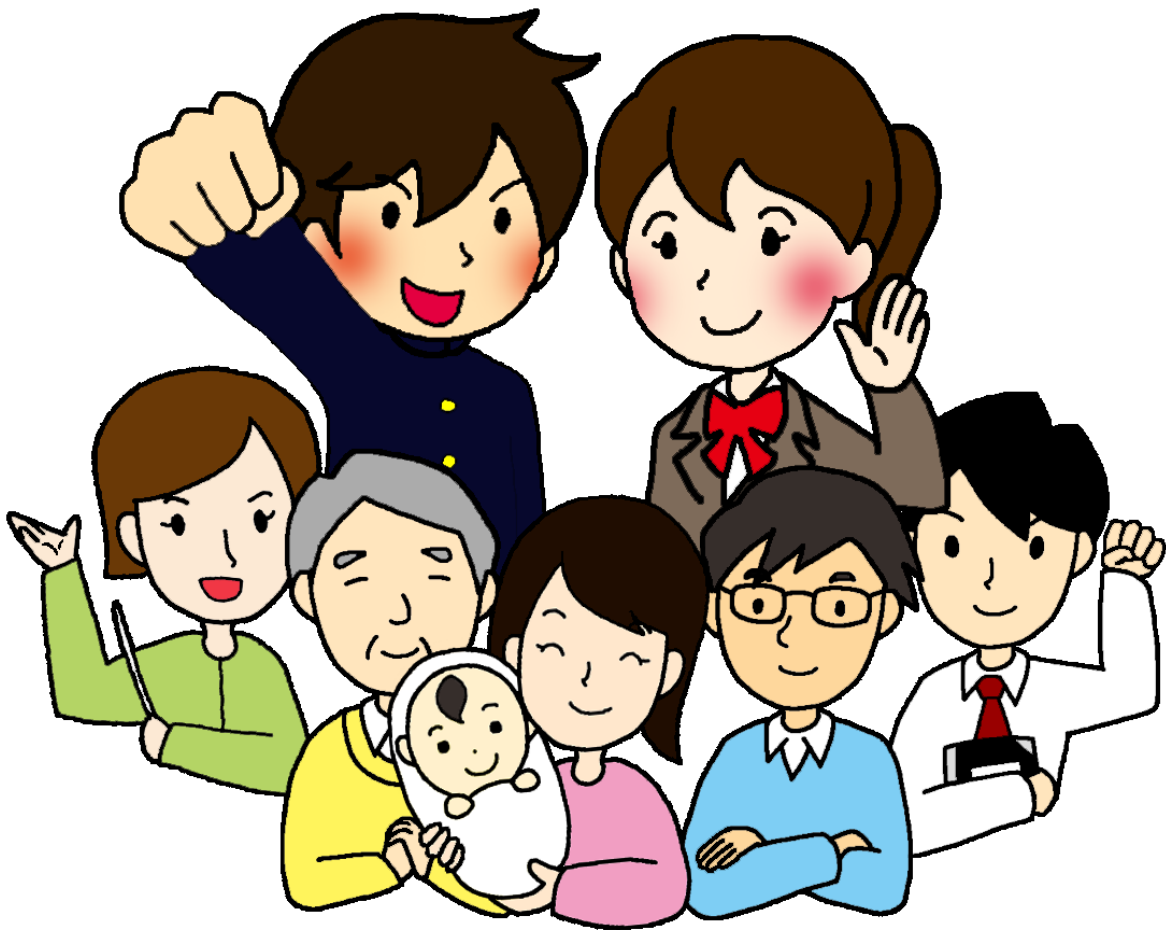


神奈川県立学校の コミュニティ・スクール



令和2年3月

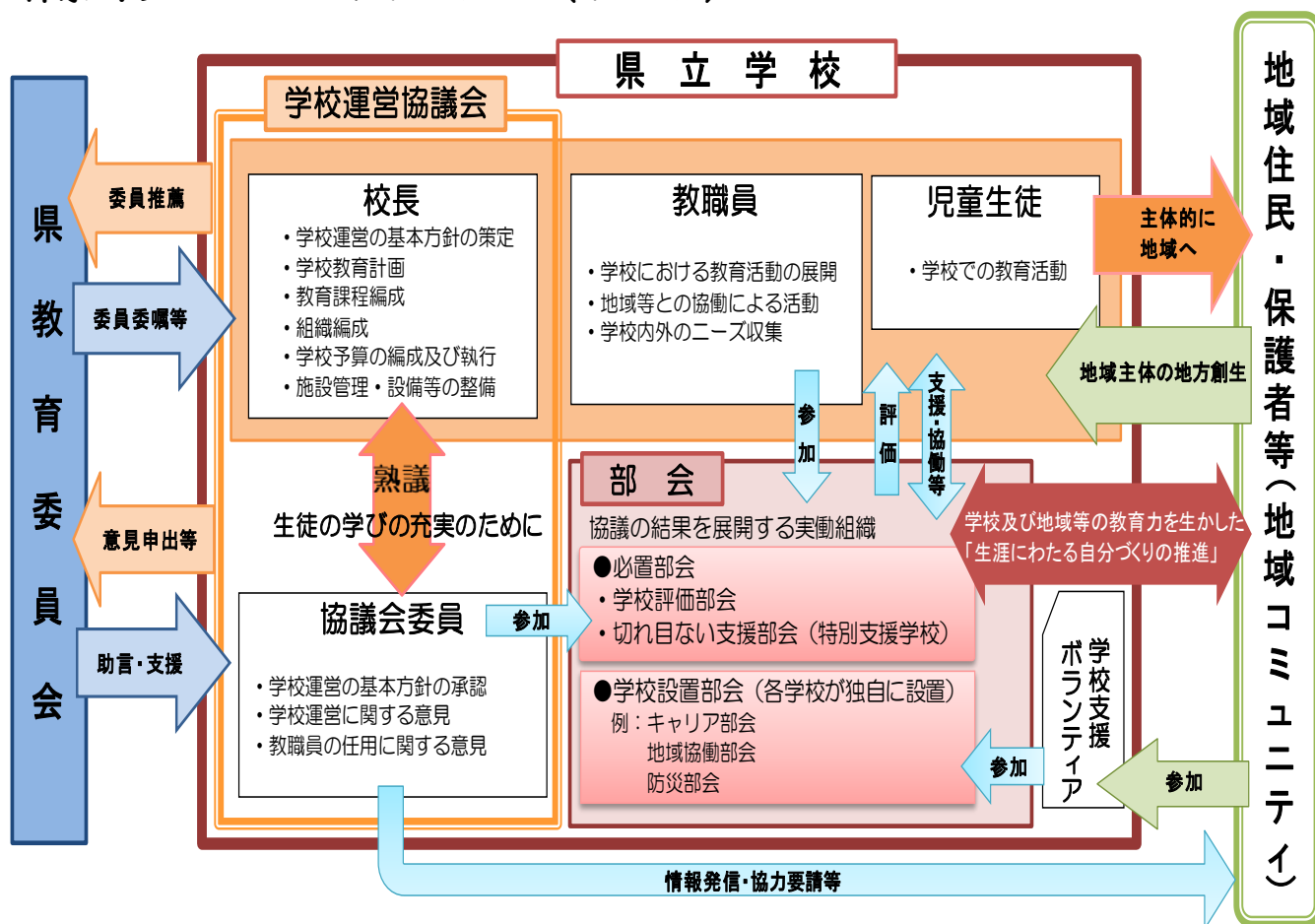
コ

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と保護者や地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組むことができる仕組みです。

また、学校運営協議会を設置した学校のことも、コミュニティ・スクールと呼びます。

神奈川らしいコミュニティ・スクール(イメージ)



運

営のポイント

- ★ 育てたい児童生徒像（学校目標、教育方針など）を地域と共有し、目標実現に向けて共に協働する
- ★ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした取組みにより、児童生徒の学びの充実につなげる
- ★ 社会に開かれた教育活動により、児童生徒の資質・能力を育む

取

組みで広がる魅力とは

教育に対する課題や目的を共有することで、
次のような取り組みや効果が期待できます。

児童生徒にとって



- ☺学びや体験活動が充実
- ☺自己肯定感や他人を思いやる心の成長
- ☺地域の担い手としての自覚の高まり
- ☺防犯・防災対策による安心・安全な生活

【事例】

- 保育園等での実習を実施した。
- 夏季特別講習として大学職員による講座を開講した。
- 文化祭で、地元業者と連携してオリジナルパンの販売を行った。
- 鉄道駅に設置する顔出し看板を制作した。
- 地域と協働してミカン販売を行った。
- 特別支援学校高等部生徒が、企業のイベントにサポーターとして協力、企業の方と事前学習も実施した。



教職員にとって

- ☺地域の理解と協力を得た学校運営の実現
- ☺地域人材を活用した教育活動の充実
- ☺子どもと向き合う時間の確保

【事例】

- 生徒の実習、ボランティア活動や地域の施設見学について、学校の取組みを説明する機会が持てたことで理解が深まり、協力してもらいやすくなった。
- 地域、同窓会、保護者の方の力をお借りする場面が増えた。
- 協議会では、教職員では気づきにくい意見も出て、有意義である。
- 学校運営協議会が主体性をもって学校の将来を協議できる体制が整ってきた。

地域の方々にとって



- ☺地域のよりどころとなる学校
- ☺学校を中心とした地域ネットワークの形成
- ☺防犯・防災体制等の構築
- ☺経験を生かすことで得る生きがい

【事例】

- 地域の防災訓練へ生徒が参加した。
- 小学校での紙芝居ボランティア、高齢者施設への美術部や吹奏楽部の訪問などが好評である。
- 地域のお祭りを、学校と地域の連携行事として再構築した。
- 生徒が作成した交通安全看板を設置した。
- 避難所運営訓練に高校生と共に参加し、地域にとって高校生の力が大きいと感じた。
- 老人福祉センターとポッチャを通して交流を行った。



保護者にとって

- ☺学校や地域への理解の深まり
- ☺地域で子どもが育てられている安心感
- ☺保護者同士や地域での人間関係の構築

【事例】

- 委員である学識経験者の方の助言や、地元の法人会の方による就労支援、図書館での居場所づくり支援など、様々な方面から生徒の成長にアプローチしてもらっている。
- 協議会の中で教育委員会の策定したミッションや学校の特色、教育活動について協議でき、めざす目標が明確になった。
- 特別支援学校高等部作業班の清掃活動の範囲を校外へ広げることができ、地域貢献と生徒への理解と、双方向の理解促進を期待している。

※事例については学校運営協議会活動状況報告書より作成



例えば…1年間のスケジュール

「学校運営協議会」「必置部会」「学校設置部会」の開催時期や内容

(基本方針の説明・承認、施設・教育活動の見学、テーマに基づく熟議など)

の設定は年間の見通しを立て、計画的に行います。

時期	学校運営協議会		必置部会	学校設置部会
	主な流れ	主な議題等	学校評価部会 切れ目ない支援部会(特別支援学校)	(キャリア部会等)
4月	委員の推薦・委嘱 (任期2年)	<ul style="list-style-type: none"> 前年度の報告書の提出 計画書の提出 →教育委員会 		
5月	学校運営協議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 会長、副会長選出 現状と課題の整理、目標の共有 当該年度の基本方針の承認 部会の設置について 		部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 今年度の計画作成 職場体験等の調整 地域連携による取組みについて 部会での活動実施 部会での活動の振り返り 次年度に向けた課題整理
6月	学校運営協議会の開催 必置部会や学校設置部会とバランスをとりながら開催	<ul style="list-style-type: none"> 各部会の活動 教育活動(授業等)の視察 今年度の取組みの進捗状況 次年度に向けた課題整理 	部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 学校評価システムに基づく学校関係者評価(中間) 	
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月		部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 学校評価システムに基づく学校関係者評価(年度末) 		
1月				
2月				
3月	学校運営協議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 現状と課題の整理 学校評価結果による改善方針の検討 次年度の基本方針の承認に向けて 学校運営協議会組織の構想 次年度年間計画の作成 		

※協議会の回数については、年度ごとに3～5回の中で学校の状況に合わせて設定する。